



高解像度WBS構築スキル 活用ガイド

本ダウンロードコンテンツについて

本ドキュメントは、ANDGATE METHODS「計画倒れを防ぐ『高解像度WBS』の作り方」(<https://andgate.co.jp/methods/wbs-development-method/>)で紹介している「分解・断捨離・最適化・逆算」の4工程を実行するClaude専用スキルと、連動するExcel「隠れタスク・ライブラリ」の活用ガイドです。

■ 最短で試す3ステップ（Claude Cowork の場合）

1. 配布ZIPを、Claude Cowork の「Customize」→「Skills」→「Upload a skill」からアップロードする（ZIPの展開は不要）
2. チャットで「WBSの隠れタスクを洗い出して」と送り、いまのWBSを貼り付ける。案内された行に、ZIPを展開した **worksheet/** 内のExcelで✓を付ける
3. 「自分のWBSシートに貼れる形で出して」と送り、出てきた入力案をExcelの「自分のWBS」シートに貼り付ける

Claude Desktop・Claude Code の場合は「使い方1」「使い方3」をご覧ください。

■ 動作確認済み環境

本コンテンツは、以下の環境において正常な動作を確認しております。

- **OS**：macOS
- 推奨ツールおよびモデル：
 - **Claude Desktop**（一般利用者向け）：Opus 推奨（Sonnet でも簡易的な利用は可能）
 - **Claude Code**（開発者・CLI利用者向け）：Opus 推奨
 - **Claude Cowork**（チーム並行作業向け）
- 配布形式：ZIP形式

■ ご利用の際の注意点

- **PC環境を推奨**：ZIPファイルの展開やプロンプトのコピー＆ペースト操作が必要なため、WindowsまたはMacのPC環境での操作を強く推奨します。スマートフォン、タブレット、Chromebook等での動作確認は行っておりません。
- **他環境での動作**：上記以外のOSや、旧バージョンのAIモデル、他社生成AI（ChatGPT等）では、設計通りの動作にならない、あるいは十分なパフォーマンスを発揮できない場合があります。
- **仕様変更**：AIモデルのアップデート等により、予告なく動作や出力結果が変化する場合があります。あらかじめご了承ください。

高解像度WBS構築スキル

「分解・断捨離・最適化・逆算」の4工程で、単なるタスクリストを「現場が迷わない設計図」に変換するAIスキルです。ANDGATE METHODS「高解像度WBSの型」に基づき、PMキャリア職向けの実践的なWBS構築を支援します。

同梱のExcel「隠れタスク・ライブラリ」と連動します。WBSから抜けやすいタスクをライブラリと照合して洗い出し、結果をExcelの「自分のWBS」シートに貼り付けられる形で出力します。

成果物	効果
隠れタスクの照合結果	WBSから抜けている候補を、Excelの行番号つきで一覧化。✓を付ける行がすぐ分かる。
断捨離済みタスクリスト	「やらないこと」が明確化。リソース不足炎上を未然に防止、スコープ合意形成。
実行可能なアサイン表	完了定義＋実行手段タグ付き。「どこまでやればいいか」が明確、90%症候群解消。
逆算スケジュール	依存関係整理＋物理的制約組込。無理なスケジュールの可視化、早期アラート。
「自分のWBS」シート入力案	成果物・タスク・完了定義・担当・見積・先行タスク・期限を、Excelにそのまま貼れるタブ区切りで出力。

こんなときに使えます

- WBSの作成・レビューをしたい
- WBSに抜けているタスクがないか、点検したい
- プロジェクト計画・スケジュールを策定したい
- タスクの分解粒度に悩んでいる
- スコープの整理・断捨離を判断したい
- 炎上プロジェクトの立て直し計画を作りたい
- 「計画倒れ」「90%症候群」「ゾンビチケット」に困っている

想定しないユースケース

- Excelへの自動書き込み → 入力案を出力するだけです。貼り付けは手作業で行います
- Backlog・Jira等のチケット管理ツールへの直接登録・更新
- ライブラリの内容の自動更新 → 自分の現場で抜けた作業は、Excelに手で追記します

入力時の注意

以下の情報は入力しないでください。

- 個人名（社員名・顧客名の実名）
- 認証情報
- 契約金額・単価の具体的数値

担当者は「担当A」「PM」などのロール名、顧客は「A社」などの仮名で記述してください。

ファイル構成

```
None
high-resolution-wbs/
  SKILL.md                # スキル本体（メインプロンプト）
  README.pdf              # 本ファイル
  references/
    triage-criteria.md    # 断捨離の判断基準
    completion-criteria.md # 完了定義の例（Q重視／C・D重視）
    anti-patterns.md     # WBS構築の失敗パターンと対処法
    hidden-tasks-library.md # 隠れタスク・ライブラリの写し（照合用）
    worksheet-cell-map.md # Excelの列構成・貼り付け範囲
  worksheet/
    隠れタスク・ライブラリ.xlsx
```

連動Excel「隠れタスク・ライブラリ」

WBSから抜け落ちやすいタスクを、工程別に63件（10工程）集めたExcelです。思いつく作業を並べるだけでWBSが甘くなるのを、毎回ゼロから思い出さなくても防げるようにしています。

シート	内容
使い方	使い方の説明
隠れタスク・ライブラリ	抜けやすいタスクの一覧（工程・タスク・なぜ漏れるのか）。自分のWBSに入っていないものに✓を付け、見積・担当を記入します。見出し行のフィルタで工程を絞れます。
自分のWBS	✓を付けた行を移し、成果物・完了定義・担当・見積などを埋める作業シート。見積が3日を超えると「粒度」欄に「要分解」と自動で表示されます。

ポイント: 黄色いセルが記入欄です。63件すべてを取り込む必要はありません。関係のないものまで入れると、WBSが読まれなくなります。取り込むかどうかは、断捨離の工程で最終判断します。

自分の現場で抜けた作業は、ライブラリの最終行に足していくと、次のプロジェクトで同じ抜け方をしなくなります。シートは保護されています（パスワードなし）。追記するときは、Excelの「校閲」→「シート保護の解除」で解除してください。

使い方1：Claude Desktop で使う（推奨）

Claude Desktop の「プロジェクト」機能を使ってスキルを登録します。

Step 1: プロジェクトを作成する

1. Claude Desktop を開く
2. 左サイドバーの検索欄の下にある プロジェクト をクリック
3. 「新しいプロジェクトを作成」 をクリック
4. プロジェクト名を入力（例: 高解像度WBS構築）

Step 2: プロジェクトナレッジにファイルを追加する

プロジェクト画面の右側にある「プロジェクトナレッジにコンテンツを追加する」から、以下の6ファイルをアップロードします。

#	ファイル	説明
1	SKILL.md	スキル本体。Claudeへの指示が記述されています。
2	references/triage-criteria.md	断捨離の判断基準（省略条件の例、QCD別の判断）
3	references/completion-criteria.md	完了定義の例（Q重視／C・D重視）
4	references/anti-patterns.md	WBS構築の失敗パターンと対処法
5	references/hidden-tasks-library.md	隠れタスク・ライブラリの写し。隠れタスクの照合に使います。
6	references/worksheet-cell-map.md	Excelの列構成・貼り付け範囲。入力案を作るときに使います。

ポイント: 6ファイルすべてを追加してください。SKILL.md が references/ 内のファイルを参照しています。worksheet/ 内のExcelは、プロジェクトナレッジには登録しません。手元のPCで開いて使います。

Step 3: カスタム指示を設定する（任意）

プロジェクト画面の「カスタム指示を設定」に、以下のように追記するとより効果的です。

None

あなたはプロジェクトナレッジに登録された「高解像度WBS構築スキル」を活用して回答してください。

WBS作成やプロジェクト計画に関する相談があった場合は、SKILL.md に記載された「分解・断捨離・最適化・逆算」の4工程ワークフローに従って支援を行ってください。

Step 4：使ってみる

プロジェクト内のチャットで、自然言語で依頼するだけでOKです。

None

例：WBSの作成を依頼する

ECサイトリニューアルプロジェクトのWBSを作成してください。納期は3ヶ月後です。

例：既存WBSのレビューを依頼する

このWBSをレビューして、断捨離できるタスクを教えてください。

例：隠れタスクを洗い出す

このWBSに抜けている隠れタスクを洗い出して。対象は設計からリリースまでです。

例：炎上プロジェクトの立て直し

プロジェクトが遅延しています。現状のタスクリストをトリアージしてください。

例：Excelに貼り付ける

自分のWBSシートに貼れる形で出して

隠れタスクの照合から、Excelへの入力まで

1. 「隠れタスクを洗い出して」と依頼し、いまのWBSやタスクリストを貼り付ける。対象の工程も伝える
2. Claudeが、抜けている候補を「Excelの行番号つき」で一覧にする
3. Excelの「隠れタスク・ライブラリ」シートを開き、案内された行の「取り込む」欄に✓を付ける。案件に合わないものは、付けなくてかまいません
4. 断捨離・最適化・逆算まで進めたあと、「自分のWBSシートに貼れる形で出して」と依頼する
5. Excelの「自分のWBS」シートを開き、出力された2つのブロックを順に貼り付ける
6. 「粒度」欄に「要分解」が出た行は、担当者が最大3営業日程度で終わるサイズまで割る

貼り付け範囲

入力案は、タブ区切りのテキストで出力されます。貼り付ける範囲の左上のセルを1つだけ選んで貼り付けてください。

内容	形	貼る前に選ぶセル
成果物～見積(日)	最大39行 × 5列	B7
先行タスク・期限	最大39行 × 2列	H7

注意：列の区切りにはタブ文字を使っています。コピーの過程でタブがスペースに変わると、全部が1つのセルに入ってしまいます。最初の数行で試し、列が分かれなければ、セルごとの入力案（行・列を指定した表）を依頼してください。

- 入力できるのは7～45行目（最大39タスク）です。6行目は記入例です
- 「粒度」列は数式です。貼り付けの範囲に含まれません
- 見積や担当がわからない項目は、推測で埋めず、空欄で出力されます。自分で記入してください

使い方2：Claude Cowork で使う

非エンジニアの方には、デスクトップアプリ「Claude Cowork」からのご利用を推奨します。スキルのインストールはGUI操作のみで完結します。

配布ZIPファイルをそのまま使用します。ZIPを展開する必要はありません。

Step 1: スキルをアップロードする

1. Claude Cowork を開く
2. 右上の「Customize」をクリック
3. 「Skills」タブを選択
4. 「+」ボタンをクリックし、「Upload a skill」を選択
5. 配布ZIPファイル（`methods_MP-002_high-resolution-wbs.zip`）を選択してアップロード

Step 2: 使ってみる

アップロード後は、チャット画面から自然言語で話しかけるだけでOKです。操作方法はClaude Desktop と同様です。

None

例：隠れタスクを洗い出す
WBSの隠れタスクを洗い出して

Excelは、ZIPを展開した [high-resolution-wbs/worksheet/](#) フォルダにあります。

使い方3：Claude Code（CLI版）で使う

開発者の方や、ターミナルから利用される場合は、以下のパスに配置してご利用ください。まずZIPを展開し、フォルダをコピーします。

None

```
cp -r high-resolution-wbs ~/.claude/skills/high-resolution-wbs
```

またはシンボリックリンクで登録する場合：

None

```
ln -s "$(pwd)/high-resolution-wbs" ~/.claude/skills/high-resolution-wbs
```

登録後は、以下のように自然言語で話しかけてください。

- WBSを作成してください。納期は3ヶ月後です
- このWBSの隠れタスクを洗い出して
- 自分のWBSシートに貼れる形で出して

4工程と成果物

工程	内容
Phase 0 INPUT収集	企画書・提案書の7項目と、書かれていない現場の制約を、ヒアリングで揃える。QCDの優先度と、関係する工程も確認する。
Phase 1 分解	担当者が最大3営業日程度で完了できるサイズまで刻む。隠れタスクをライブラリと照合し、抜けている候補を洗い出す。
Phase 2 断捨離	QCDの優先順位に合わせて、やらないことを決める。削ったタスクは、理由・リスク・代替手段・復活の条件を記録する。
Phase 3 最適化	完了定義を決め、A（エース）・B（ジュニア・外注）・AI・ツールに配分する。Bから先に決める。
Phase 4 逆算	納期から逆算し、依存関係・バッファ・並列化を入れてスケジュールを引く。開始予定日が過去になったら、断捨離か最適化に戻る。

補足：プロジェクト期間の5～10%を、WBS構築に充てることを目安にしています。思考フェーズ（分解・断捨離）はExcel、運用フェーズはBacklog・Jira等のチケット管理ツールへ移行します。

免責事項

【重要】本スキルの動作環境および免責事項

本資料は、Anthropic社が提供するAIモデル「Claude」専用のスキルセットです。他社AI環境での動作は意図しておりません。

本資料は、スキルの動作を補助するものであり、生成される回答の正確性、完全性、または特定の目的への適合性を保証するものではありません。

免責事項

当社は、本コンテンツおよびそれを利用した成果物について、その完全性、正確性、有用性を保証しません。利用者は自己の責任において本コンテンツを利用するものとし、利用の結果、利用者または第三者に生じた不利益、不具合、損害（法的責任、データの損失、業務中断を含む）について、当社は理由の如何を問わず、また予見可能性の有無に関わらず一切の責任を負わないものとします。

Provided by ANDGATE, Inc.